

弥惣兵衛為永は
紀州（今の和歌山県）の
出身で



裕福な農家の長男として
生まれました

幼いころから
算数と理科が得意でした

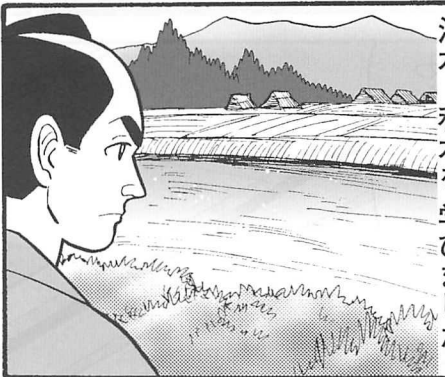
はい！

天狗さまから
教わったに
ちがいない！



※2 洪水などを防ぎ、農業用水を確保するため、河川の改良や保全をすること。

大人になると
農業土木や数学の
専門書を読みあさり
治水・利水を学びました



その才能を認められて藩の役人として抜てきされます

紀州藩主
徳川光貞

新田開発や山林を切り開いて
わが藩の収入（年貢）を
増やすのだ



米の収穫にえいきようが出る
水の問題に
当時の農民は悩まされて
いたからです

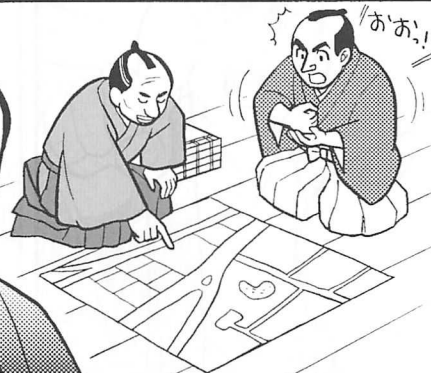


ははー！

28歳



部下である大畑才蔵から
「紀州流」といわれる
農業土木のノウハウを
学びました



その結果 水害が減り
米の増産につながって
大きな成果を
あげたのです



※3 河川の洪水を堤防などでおさえこみ、直線化して水を流す工法。